



会長 小野寺 伸 浩
幹事 及 川 昭 宏
会報 猪 股 育 夫
例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2779回例会 2021.5.27 No.36

本日の出席率

・本日の出席率 61%

ニコニコボックス

- ・小野寺伸浩会長 登米市でもワクチン接種が始まりました。50代の私はいつ頃になるのでしょうか？本日、及川長五郎会員のスピーチに期待致します。
 - ・布施孝尚会員 先月の父の葬儀では、ご会葬ありがとうございました。
 - ・及川長五郎会員 今日、スピーチ担当です。どうぞよろしくお願ひ致します。
 - ・飯塚仁哉会員 及川長五郎会員のスピーチは、育英学園に関するお話でしょうか。
 - ・佐々木崇会員 一句、「梅雨入りや 私の家庭は 晴れ間無し」
 - ・佐藤幸一会員 及川長五郎会員のスピーチ、大いに期待致します。
 - ・江川元徳会員 皆様と会えることはうれしいことです。健康第一！
 - ・八谷郁夫会員 及川長五郎会員のスピーチ、楽しみです。
 - ・菅野幸一郎会員 高橋利光会員のご退院おめでとございます。早く例会に復帰して下さい。菅原文之会員の手の震え止まりました。良かったですネ。
 - ・菅原文之会員 及川長五郎会員のスピーチに期待します。
 - ・及川昭宏幹事以下 本日のスピーチに期待して 村上武彦会員 佐藤敬喜会員 遠藤光則会員 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員 富士原裕子会員 武川毅会員 千葉正宏会員 佐藤哲弥会員 二階堂恭子会員
- 以上、ありがとうございました。

会長要件 小野寺伸浩会長

5月も後半となり、新緑の季節を迎えました。梅雨を前にしてさわやかな時期と言えますが、皆様お変わりなかったでしょうか？

今回はロータリー米山記念奨学会について、述べさせていただきます。

米山奨学会は、国内で民間最大の国際奨学事業を行っています。将来、日本と世界を結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することが主たる目的です。これは、「平和と国際理解の推進」そのものなのです。果たしてそのような状況になっているのでしょうか？、目的は果たされているのでしょうか？

2019-2020年度は13億4千万円の寄付金収入がありましたが、前年度と比較すると約7,500万円の減となっています。コロナの影響も有るのかも知れませんが、それ以外にも理由はありそうです。個人的には、「奨学生の出身国の片寄り」、「寄付金の使い道の説明不足」等々があるのではないかと思います。

出身国の片寄りについては、昨年度は中国、ベトナム、韓国、マレーシア、インドネシア、台湾の順でした。累計で見ると圧倒的に中国、韓国となります。振り返ってみて、その国は良き理解者となったのでしょうか？、また自国に戻らず日本もしくは他国に移住する方も多しやに聞きます。これで良いのでしょうか？

次年度の米山記念奨学会の地区委員に当クラブの佐々木源悦会員がなされました。このような問題を抱える委員会の中で改革を進められ、ロータリーの目的に少しでも近づけるようにご尽力いただくことを期待します。佐々木源悦会員の発言力の後押しとして、私も第1回米山功労者になることに致しました。佐々木源悦会員、皆が納得して寄付できる米山記念奨学会になるよう改革よろしくお願ひいたします。

幹事報告 及川昭宏幹事

・特になし

今週のスピーチ

「仙台育英学園について」

及川長五郎会員

創立されたのは、加藤利吉氏です。
 ・明治15（1882）年12月3日、福島県若松（現会津若松）に生誕。
 ・明治38（1905）年10月1日、現仙台市青葉区中央三丁目に私塾「育英会」を創立、後に育英塾と改組
 ・昭和37（1962）年3月24日、逝去（享年81歳）
 10月1日が開校創立記念日となっており、令和2年（2020）年10月1日に学園創立115周年を迎えました。また、同年12月3日創立者生誕138年を迎えました。
 建学精神は、至誠、質実剛健、自治進取となっております。これは、生徒や保護者の話の中から取り入れられたものと聞いております。



シンボルマークは、加藤利吉先生が生徒、保護者のために何事にも積極的に取り組む様子を見て「ライオン先生」と呼ばれておりましたので、ライオンのマークとなりました。アイライオン（I-L-I-O-N）と言っているようです。平成4年4月1日制定。

校章は三つの建学精神をデザインして作られました。求める生徒像として、Be a young lady and gentleman
 1. 正しい言葉 2. 堂々たる態度 3. 真剣な学習を掲げています。

生活信条七箇条があり、生徒が毎朝ホームルームで唱えております。これがずっと引き継がれてきております。

仙台育英学園の生徒として、「至誠」「質実剛健」「自治進取」の建学精神を体し、次の信条の実践に努める。

- ・互譲—われらは互いに譲り合い、明るい人間関係を建設する。
- ・切磋—われらは互いに磨き合い、真の学力を身につける。
- ・練磨—われらは互いに鍛え合い、強靱な体をつくる。
- ・規律—われらは互いに戒め合い、節度ある生活をする。
- ・寛容—われらは互いにゆるし合い、和やかな学業を建設する。

- ・感謝—われらは人や物に感謝し、慎み深い生活をする。
- ・奉仕—われらは率先して事にあたり、世のため人のために力を尽くす。

校歌は3番までありますけれども、育英学園が教育の基盤となって発展していくというのが1つ目で、2つ目は平和を希求する。3つ目は3つの建学の精神をふるい立たせるように頑張りましょうというように素晴らしい歌詞です。

生徒数は、全日制課程3,394人、広域通信制課程678人、教職員数は445人（臨時職員は除）となっております。これは、昨年度の数です。

全日制課程には、特別進学コース、外国語コース、英進進学コース、情報進学コース、フレックスコース、技能開発コース、秀光コースの7コースがあります。特別進学コース：充実したカリキュラムで、国公立大学、難関私立大学に現役合格する高度な学力を養う。外国語コース：外国語のコミュニケーション能力を磨き、国際社会で活躍するための知性と感性を身につける。

情報科学コース：専門的なICT関連の技術、知識を学び、グローバルライセンスを取得して、大学、専門学校へ。

英進進学コース：適性、進路に応じたクラス編成で、志望の大学への現役進学を実現する。

フレックスコース：高校3年間を充実させる部活と日々の学習を両立させるカリキュラムで大学に進学。

技能開発コース：大学、専門学校、就職に対応。多彩な選択科目で将来へとつながる技術を身につける。

秀光コース：国際バカロレアDPを履修して、国内・海外大学への進学を実現。医歯薬系大学を目指すクラスも新設。

これらのコースには定員がありますが、オーバーする場合、定員割れする場合がありますが、私立ですので、その年の入学人数によって、学級数を増やしたり減らしたりと、ある程度柔軟にやる事ができますようです。

広域通信制課程は年度制ですので、大人から中学校を卒業した人までいます。ILC宮城、ILC青森、ILC沖縄等があります。

キャンパスは、大きくは宮城野校舎、南冥校舎、多賀城校舎があり、他に学習センター（昔の名前でホームと呼ばれている）があります。登米学習センター、石巻学習センター、八戸学習センター、山形学習センター、東京教育連絡所等々全国的にあります。

校舎によって、情報関係、生徒の教室、事務関係と校舎の使用は異なりますが、生徒たちが学習、体育に真剣に取り組むことが出来るように、個別に学習ができるオークルーム、体育実習室、図書室、化学室、物理室、他に多くのホールが整備されております。

また、学園寮、通学用シャトルバスもあります。青色と黄色がスクールカラーになっております。青は海、黄は大地を表わしているとのこと。

— 紙面の都合上、一部割愛させていただきました。